



営農ウィークリーNEWS

第28回大山崎町農林産物品評会開催

11月3日、毎年恒例の大山崎町農林産物品評会が大
山崎町中央公民館にて、開催されました。今年は、9月
4日に近畿地方を通過した台風21号による農作物への
甚大な被害が発生し、水稻では倒伏被害は少なかった
ものの農産物への影響が心配されていました。当日は、
心配された出品点数も昨年を上回る66点の出品があり、
京都乙訓農業改良普及センター普及員と経済部の職員
ら3人が審査を担当しました。



◆特別賞入賞者は、下記のとおりです。

京都府知事賞（白菜）：島 義實 さん

大山崎町長賞（水菜）：小泉ひとみ さん

京都中央農業協同組合長賞（レモン）：池田弘 さん

乙訓都市農業振興協議会長賞（バラ）：石田孝雄 さん

大山崎町農業委員会賞（ねぎ）：小泉博 さん

京都府土地改良事業団体連合会乙訓支部長賞（大根）：垣内末隆 さん

おめでとうございます



TAC information

11月9日(金)府内営農指導員活動実績発表会が開催されます!



今年度、西部地域で「黄色LED」を利用したオタバコガ防除技術の効果確認・南部地域で「性フェロモン剤【ヨトウコンS】」を利用した「シロイチモジヨトウ防除」について試験を実施してきました。試験結果の内容を、11月9日(金)に開催される、府内営農指導員活動実績発表会で報告いたします!

最優秀目指して、頑張ります!

たんぼラグビー米・収穫イベント



11月4日、JA京都中央向島支店管内にある30アールの水田で、稲刈り体験などの収穫イベントが開催されました。

会場となったのは、6月、京都向島たんぼラグビー実行委員会の主催による「第1回たんぼラグビーin 京都・向島」が開かれたほ場。熱戦が繰り広げられ大盛況で終わった後、実行委員らで田植えが行われたものです。

今年は、気象災害に見舞われ、台風2

1号による農作物への被害など多発しましたが、イベントほ場の水稲は、順調に生育し、収穫を迎えました。

当日は、6月に申し込んだ家族など90人が手作業による稲刈り体験が行われました。

収穫されたお米は、乾燥調製された後、「たんぼラグビー米」として参加者に販売される予定です。

また、同ほ場で栽培され、既に収穫済みのもち米を使用した餅つき体験も行われ参加者に振る舞われました。

2019年「第2回たんぼラグビーin 京都・向島」は、6月16日に開かれることが決まっています。

